



あけましておめでとうございませす。  
今年もよろしくお願いいたします。

冬の注意

悪天候の時は車も歩行者も視界が悪くなります。

冬は雨や雪の日が多く日中でももうす暗く、歩行者の場合、傘をさすとまわりが見えにくくなり、車からも発見されにくいという危険性があります。

また、車を運転する人も水滴や雪が視界を遮断し普段より歩行者が見えにくくなるため普段より慎重な運転が必要になります。

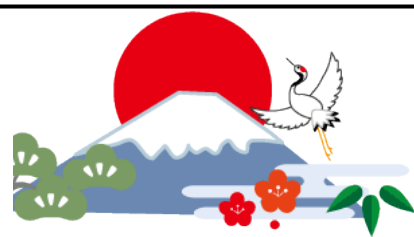
冬場は時間に余裕をもって落ちついて行動し、周りを見渡して十分安全確認をしっかり行いましょう。

止まって  
よく見て  
急がない



おうちのひとのための

交通安全新聞



2020年  
1月号



冬は防寒のために子どもに温かいジャンパーを着ると思いますが、なるべく動きやすいものを選びましょう。動きにくい服装は、とっさの行動を妨げてしまい、事故や大ケガにつながる可能性があります。

分厚い上着を着るよりマフラーや帽子などの小物や保温性の高い肌着などで温度調整したほうが事故防止に繋がります。また、ポケットに手をいれて歩いていると、転んだ時に手をついて身を守れず大ケガにつながります。寒い日は手袋をはめるようにしましょう。



防寒対策で事故防止